



SUPER  
FORMULA

PRESS INFORMATION



2014年9月27日  
株式会社日本レースプロモーション

2014年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ第6戦  
9月27日(土) スポーツランドSUGO 大会公式予選結果速報  
山本 尚貴 (チーム無限) 2戦連続ポールポジション獲得!

2014年全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ第6戦スポーツランドSUGO大会公式予選が、9月27日(土) 宮城県 スポーツランドSUGO インターナショナル レーシングコース(1周: 3.704km)で行われ、山本 尚貴 (チーム無限) が、1分05秒894のタイムで第5戦オートポリス大会に引き続き2戦連続のポールポジションを獲得した。2番手には野尻 智紀 (ドコモ チーム ダンディライアンレーシング) が1分05秒986で続き、シリーズ前半振るわなかったホンダレーシングエンジン (Honda HR-414E) 搭載車勢が上位2台を占めた。3番手にはアンドレ・ロッター (ペトロナス・チーム・トムス) が1分06秒058で続いた。

\*詳細は添付公式通知「ノックアウト公式予選 総合正式順位結果表」をご参照ください。



2戦連続ポールポジションを獲得した山本 尚貴 (チーム無限) 走り

Series Partner

**HONDA TOYOTA**

Series Supporter

**BRIDGESTONE**

Promotion Partner

HITACHI **J SPORTS** スカイ・JSAT セディナ DNP 大日本印刷 **NIKKI-ICHI** 人気酒造

NO.	ドライバー 生年月日 国籍 (出身地)	エントラント名 監督名	車両名 (エンジン)
1	山本 尚貴 Naoki Yamamoto 1988. 7. 11 日本 (栃木県)	TEAM 無限 (チーム無限) 手塚 長孝	TEAM 無限 SF14 (Honda HR-414E)
2	中山 友貴 Yuhki Nakayama 1987. 7. 29 日本 (石川県)		
3	ジェームス・ロシター James Rossiter 1983. 8. 25 イギリス	KONDO RACING (コンドーレーシング) 近藤 真彦	フジ・コーポレーション KONDO SF14 (TOYOTA R14A)
7	平川 亮 Ryo Hirakawa 1994. 3. 7 日本 (広島県)	KYGNUS SUNOCO Team LeMans (キグナス スノコ チームルマン) 土沼 広芳	ACHIEVEMENT Team KYGNUS SUNOCO SF14 (TOYOTA R14A)
8	ロイク・デュバル Loic Duval 1982. 6. 12 フランス		Team KYGNUS SUNOCO SF14 (TOYOTA R14A)
10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi 1986. 11. 20 日本 (栃木県)	HP REAL RACING (エイチピー リアルレーシング) 金石 勝智	HP SF14 (Honda HR-414E)
11	ヴィンタントニオ・リウッツィ Vintantonio Liuzzi 1981. 8. 6 イタリア		
18	中山 雄一 Yuichi Nakayama 1991. 7. 25 日本 (東京都)	KCMG (ケーシー エム ジー) 土居 隆二	KCMG Elyse SF14 (TOYOTA R14A)
19	ジョアオ・バオロ・デ・オリベイラ Joao Paulo de Oliveira 1981. 7. 13 ブラジル	Lenovo TEAM IMPUL (レノボ チーム インパル) 星野 一義	Lenovo TEAM IMPUL SF14 (TOYOTA R14A)
20	クマール・ラム・ナレイン・カーティケヤン Kumar Ram Narain Karthikeyan 1977. 1. 14 インド		
31	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima 1989. 1. 29 日本 (愛知県)	NAKAJIMA RACING (ナカジマレーシング) 中嶋 悟	NAKAJIMA RACING SF14 (Honda HR-414E)
32	小暮 卓史 Takashi Kogure 1980. 8. 1 日本 (群馬県)		
34	伊沢 拓也 Takuya Izawa 1984. 6. 1 日本 (東京都)	DRAGO CORSE (ドラゴ コルセ) 道上 龍	DRAGO CORSE SF14 (Honda HR-414E)

NO.	ドライバー 生年月日 国籍 (出身地)	エントラント名 監督名	車両名 (エンジン)
36	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer 1981. 11. 19 ドイツ	PETRONAS TEAM TOM'S (ペトロナス・チーム・トムス) 舘 信秀	PETRONAS TOM'S SF14 (TOYOTA R14A)
37	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima 1985. 1. 11 日本 (愛知県)		
38	石浦 宏明 Hiroaki Iishiura 1981. 4. 23 日本 (東京都)	P.MU/CERUMO/INGING SF14 (プロミュ-セルモ・インギング) 立川 祐路	P.MU/CERUMO/INGING SF14 (TOYOTA R14A)
39	国本 雄資 Yuji Kunimoto 1990. 9. 12 日本 (神奈川県)		
40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri 1989. 9. 15 日本 (茨城県)	DOCOMO TEAM DANDELION RACING (ドコモ チーム ダンディライアン レーシング) 村岡 潔	DOCOMO DANDELION M40T SF14 (Honda HR-414E)
41	武藤 英紀 Hideki Mutoh 1982. 10. 6 日本 (東京都)		
62	嵯峨 宏紀 Koki Saga 1983. 4. 25 日本 (愛知県)	TOCHIGI Le Beausset Motorsports (とちぎ・ル・ポーセ モータースポーツ) 坪松 唯夫	DENSO Le Beausset SF14 (TOYOTA R14A)

## 2014年シリーズ選手権 ポイントシステム

順位	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位以下	P. P.
1大会1レース	10	8	6	5	4	3	2	1	0	1
1大会2レース	5	4	3	2.5	2	1.5	1	0.5	0	1

\*P. P. : ポールポジション (予選1位) には、ドライバーにのみ1ポイントが与えられる。チームポイントには加算されない。

1大会2レース制の場合、レース1、レース2共に1レース制の得点の半分が与えられる。

\*最終戦 (第7戦) 鈴鹿大会に限り、レース1、レース2の勝者には通算ポイント別に3ポイントが与えられる。これによりポールポジション+2連勝で最大18ポイントが与えられる。

\*最終戦終了時点で、複数のドライバーまたはチーム (エントラント) が同一ポイントを獲得している場合は、高得点を得た回数が多い順に順位を決定する。

—ご参考—

### 1. スーパーフォーミュラ

全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズは、純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レース。一般社団法人日本自動車連盟（JAF）が公認し、株式会社日本レースプロモーションのプロモートによりフォーミュラ・ニッポンとして1996年にスタート。2013年より名称をスーパーフォーミュラに変更した。

### 2. シリーズ賞典

シリーズ賞典は、年間チャンピオン ドライバーには、株式会社日本レースプロモーションより、賞金とシリーズ ドライバーズチャンピオンカップが授与されるほか、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟より同連盟杯が贈られ、観光庁より観光庁長官杯が交付される。また年間チャンピオンチームには、経済産業省より経済産業大臣杯が交付され、株式会社日本レースプロモーションより賞金が授与される。

### 3. レース車両 (SF14)

今シーズンより新型車両 (SF14) を導入。シャシーはダラーラ・オートモビル社 (イタリア) 製でタイヤはブリヂストンのワンメイク。新開発エンジンは排気量2リッター、直列4気筒直噴ターボ過給エンジンでHonda HR-414EまたはTOYOTA R14Aを使用する。

### 4. オーバーテイクシステム (OTS)

燃料リストラクターシステム (燃料流量規制システム) を活用し、約20秒間燃料供給量を上げて約5%エンジン出力をアップさせ、オーバーテイクを補助するシステム。ステアリングにあるボタンで操作し、本大会では決勝レース中5回まで使用できる。使用中はドライバーのヘルメットの後方にあるランプが点滅し、観客からも視認できる。またポイントリーダードライバーは、赤色のオーバーテイクランプ (リーダーズレッド) を装着している。OTSはスーパーフォーミュラ独特の仕組み。

## 2014年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ開催スケジュール

日程	ラウンド/サーキット	予選方式	決勝レース方式
4/ 12~13	第1戦/鈴鹿サーキット	ノックアウト	250km
5/ 17~18	第2戦/富士スピードウェイ	ノックアウト	2レース制
7/ 12~13	第3戦/富士スピードウェイ	ノックアウト	250km
8/ 23~24	第4戦/ツインリンクもてぎ	ノックアウト	250km
9/ 13~14	第5戦/オートポリス	ノックアウト	220km
9/ 27~28	第6戦/スポーツランドSUGO	ノックアウト	250km
11/ 8~ 9	第7戦/鈴鹿サーキット	ノックアウト	2レース制

—開催概要—

- 大会名 : 2014 全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ第6戦 スポーツランドSUGO
- 併 催 : 2014 全日本フォーミュラ3選手権 第12戦・第13戦  
JAF 東北スーパーJ 選手権 第5戦  
GAZOO Racing Netz Cap Vitz Race 2014 東北シリーズ第3戦  
N-ONE OWNERS CUP Round 5  
SUGO ロードレースシリーズ第5戦 (CBR 250 R Dream CUP & ST 250 クラス)
- 開催日 : 2014年9月27日 (土) ~ 9月28日 (日)
- 開催地 : スポーツランドSUGO インターナショナルレーシングコース (宮城県)  
(決勝レース距離 : 3,704m/1周 × 68周 = トータル251.88km)
- 主 催 : 株式会社 菅生 / 菅生スポーツクラブ (SSC)
- 公 認 : 国際自動車連盟 (FIA) / 一般社団法人日本自動車連盟 (JAF)

Series Partner

**HONDA TOYOTA**

Series Supporter

**BRIDGESTONE**

Promotion Partner

HITACHI   セディナ DNP 大日本印刷  人気酒造

- 認定：株式会社日本レースプロモーション（JRP）
- 後援：公益社団法人 宮城県観光連盟  
村田町  
河北新報社  
名取市

#### 【チケット情報】

- 観戦券：2日間通し前売り観戦券 ￥4,200より  
\*中学生以下入場無料  
\*お問い合わせ：スポーツランドSUGO  
(TEL:0224-83-3111 FAX:0224-83-3790)  
\*チケット詳細、イベント内容などはスポーツランドSUGO web サイトをご参照ください。  
[http://www.sportsland-sugo.jp/watch/contents/2014/01/20140108\\_1166.html](http://www.sportsland-sugo.jp/watch/contents/2014/01/20140108_1166.html)

#### 【TV放映予定】

{お願い} 放送日、放送時間は予告なく変更される場合がありますので、SF公式ホームページ (<http://www.superformulanet/>) でご確認ください。

- 「J SPORTS」：全戦決勝レースをライブ中継。また決勝レースのリポート放送やレースダイジェスト番組も放送。
  - ・9月27日(土) 14:00~16:00 全日本選手権スーパーフォーミュラ第6戦 予選(生中継)
  - ・9月28日(日) 14:30~17:30 全日本選手権スーパーフォーミュラ第6戦 決勝(生中継)
- \*リポート放送、レースダイジェスト番組は、スーパーフォーミュラオフィシャルウェブ (<http://www.superformulanet/>) またはJ SPORTSホームページ ([http://www.jsports.co.jp/program\\_guide/month/japanese/c\\_month14.html](http://www.jsports.co.jp/program_guide/month/japanese/c_month14.html)) にてご確認ください。
- 「BSFジ」：大会ごとに55分間の「スーパーフォーミュラ」特集を放送。
  - ・10月4日(土) 16:00~16:55 (本放送)
  - ・10月10日(金) 24:00~24:55 (再放送)
- フジテレビONE/TWO/NEXT
  - ・10月3日(金) 19:00~19:30 第6戦・スポーツランドSUGOハイライト(NEXT)
  - \*リポート放送の放送日、放送時間はフジテレビオフィシャルウェブ ([http://www.fujitv.co.jp/otn/b\\_hp/914200066.html](http://www.fujitv.co.jp/otn/b_hp/914200066.html)) でご確認ください。
- YAHOO! GyaO!
  - \*大会終了10日後よりスーパーフォーミュラの決勝レースを全戦オンデマンド (<http://gya.yahoo.co.jp/>) で放送。

この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社日本レースプロモーション (<http://www.superformulanet/>)  
102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル  
e-mail: [media@superformulanet](mailto:media@superformulanet)  
Tel:03-3237-0131 Fax:03-3237-0135